

令和7年第3回南加賀広域圏事務組合議会定例会（第1号）

令和7年11月27日（木）

議事日程第1号

令和7年11月27日（木曜日）

午後4時52分開会

第1 議席の指定

第2 副議長の選挙

第3 会議録署名議員の指名

第4 会期の決定

第5 管理者提出議案第13号

報告第1号

上	程
提案理由の説明	
質	疑
討	論
採	決

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

開会 午後4時52分

◎出席議員（定足数）の確認

○事務局長（西瀧功君） ただいまの出席議員数は16名でございます。

◎開会の宣告

○議長（南藤陽一君） ただいまより、令和7年第3回南加賀広域圏事務組合議会定例会を開会いたします。

◎開議の宣告

○議長（南藤陽一君） これより本日の会議を開きます。

◎会議時間の延長

○議長（南藤陽一君） あらかじめ会議時間を延長いたしておきます。

開議に先立ちまして、去る10月5日に執行されました加賀市長選挙に見事当選されました山田利明加賀市長に組合議会を代表いたしまして心からお祝いを申し上げます。山田市長には、加賀市長として、また同時に当組合の副管理者として南加賀地域の発展のため、ご尽力を賜りますようよろしくお願い申し上げ、お祝いの言葉に代えさせていただきます。誠にめでたうございました。

◎諸般の報告

○議長（南藤陽一君） お手元に配付のとおり議員の異動がありましたので、ご報告いたします。次に、地方自治法第121条の規定による今期定例会における説明員の氏名は、お手元に配付のとおりでありますので、ご報告いたします。

議長報告第1号

令和7年11月27日

議 員 各 位

南加賀広域圏事務組合議会

議長 南 藤 陽 一

議員の異動について

次のとおり、議員の異動がありましたので報告します。

記

市町名	旧 議 員 氏 名	新 議 員 氏 名
加賀市	今津 和喜夫 令和7年10月29日任期満了 加賀市議会（前議長）	山口 忠志 令和7年10月30日就任 加賀市議会（新議長）
〃	稲垣 清也 令和7年10月29日任期満了	稲垣 清也 令和7年10月30日就任
〃	中谷 喜英 令和7年10月29日任期満了	中谷 喜英 令和7年10月30日就任
〃	林 直史 令和7年10月29日任期満了	林 直史 令和7年10月30日就任
〃	林 茂信 令和7年10月29日任期満了	林 茂信 令和7年10月30日就任
〃	川下 勉 令和7年10月29日任期満了	林 俊昭 令和7年10月30日就任
能美市	田中 大佐久 令和7年10月31日任期満了 能美市議会（前議長）	山本 悟 令和7年11月12日就任 能美市議会（新議長）
〃	南山 修一 令和7年10月31日任期満了	南山 修一 令和7年11月12日就任
〃	杉田 隆一 令和7年10月31日任期満了	田中 策次郎 令和7年11月12日就任

議長報告第2号

令和7年11月27日

議 員 各 位

南加賀広域圏事務組合議会

議 長 南 藤 陽 一

地方自治法第121条の規定に基づく説明員について

令和7年第3回南加賀広域圏事務組合議会定例会の説明員について、次のとおり通知があったので報告します。

記

管 理 者	宮 橋 勝 栄
副 管 理 者	山 田 利 明
副 管 理 者	井 出 敏 朗
副 管 理 者	前 哲 雄
事 務 局 長	西 瀧 功
事 務 局 参 事	山 口 聡

◎議席の指定

○議長（南藤陽一君） 日程第1、議席の指定を行います。

議員諸君の議席は、ただいまご着席のとおり、これを指定いたします。

◎副議長の選挙

○議長（南藤陽一君） 日程第2、副議長の選挙を行います。当組合議会の副議長でありました今津和喜夫君が、本年10月29日をもって任期満了となりましたので、ただいま副議長が空席となっております。

お諮りいたします。

選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりたいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（南藤陽一君） ご異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。

指名の方法については、議長において指名することにいたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（南藤陽一君） ご異議なしと認めます。

よって、議長において指名することに決しました。

南加賀広域圏事務組合議会副議長に山口忠志君を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま議長において指名いたしました山口忠志君を南加賀広域圏事務組合議会副議長の当選人と定めることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（南藤陽一君） ご異議なしと認めます。

よってただいま指名いたしました山口忠志君が南加賀広域圏事務組合議会副議長に当選されました。ただいま、副議長に当選されました山口忠志君が議場におられますので、本席から当選の告知をいたします。

〔12 番 山口忠志君発言を求む〕

◎副議長就任の挨拶

○議長（南藤陽一君） この際、特に山口忠志君が発言を求めていますので、これを許します。
山口忠志君。

〔12 番 山口忠志君登壇〕

○副議長（山口忠志君） 一言、ご挨拶を申し上げたいと存じます。ただいま、皆様方の温かいご推挙をいただきまして、南加賀広域圏事務組合議会の副議長に就任させていただくことになりました山口忠志でございます。身に余る光栄と存じますと同時に、責任の重大さを痛感いたしているところでございます。南藤陽一議長のもとに議員各位のご協力をいただき、組合議会が円滑に運営され、圏域住民の信頼が一層高まるよう、一生懸命努力をいたして参る所存でございます。どうか皆様方には、より一層のご指導とご鞭撻をいただきますよう心からお願いを申し上げまして、簡単ではございますが副議長就任のご挨拶とさせていただきます。誠にありがとうございました。

（拍 手）

〔11 番 宮西 健吉君 発言を求む〕

◎副議長就任のお祝（言葉）

○議長（南藤陽一君） この際、特に宮西 健吉君が発言を求めていますので、これを許します。宮西 健吉君。

[11 番 宮西 健吉君登壇]

◎11 番（宮西健吉君） 議長のお許しをいただきまして、ただいま当組合議会の副議長に就任されました山口忠志副議長に議員各位を代表いたしまして一言お祝いの言葉を申し上げたいと存じます。ご承知のとおり、山口副議長は先の加賀市議会臨時会におきまして、皆様方のご推挙により、加賀市議会議長の要職に就任され、市政の推進と円滑な議会運営のために最大の努力を傾注されているところでございます。近年、各自治体における事務事業の効率化と経費削減を図る上で、広域事業の推進が非常に重要視されてきており、当組合の果たす役割はとて大いなものでもあります。どうか南加賀の地域住民のために、ご尽力を賜りますようお願いを申し上げます。最後になりますが、山口副議長には、ご健勝で、ご活躍下さいますことを祈念いたしまして、まことに簡単ではございますが、お祝いの言葉といたします。誠におめでとうございます。

（拍 手）

◎会議録署名議員の指名

○議長（南藤陽一君） 日程第 3、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第 32 条の規定により、議長において

稲 垣 清 也 君

中 谷 喜 英 君

を指名いたします。

◎会期の決定

○議長（南藤陽一君） 日程第 4、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

今期定例会の会期は本日 1 日間といたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（南藤陽一君） ご異議なしと認めます。

よって会期は、本日 1 日間と決定いたしました。

◎管理者提出議案第 13 号及び報告第 1 号の上程、説明

○議長（南藤陽一君） 日程第 5、管理者提出議案第 13 号「令和 6 年度南加賀広域圏事務組合歳入歳出決算の認定について及び報告第 1 号を一括して議題といたします。

管理者より提案理由の説明を求めます。

管理者、宮橋勝栄君。

[管理者（宮橋 勝栄君）登壇]

○管理者（宮橋勝栄君） 本日は、ご多用のところ、ご参集を頂きまして誠にありがとうございます。提案理由の説明に入ります前に、このたび、加賀市長に就任されました山田利明様には、心からお祝いを申し上げます。誠におめでとうございます。同時に、先の加賀市議会議員選挙及び能美市議会議員選挙に見事当選されました皆様方におかれましても、心からお祝いを申し上げます。誠におめでとうございます。そして、加賀市議会及び能美市議会より新たに 9 名の方が、当組合議会議員に就任されております。

今回、就任されました 9 名の組合議員の皆様方には、経験豊かな政治手腕と卓越した識見をもって、当圏域発展のため、ご尽力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

また、今ほど当組合議会の副議長に当選されました山口忠志様におかれましても、重ねてお祝い申し上げます。山口様は、先の加賀市議会臨時会におかれまして議長に就任され、当組合議会副議長として最適任の方でございます。今後とも当組合の運営につきましてご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

それでは、ただいま、提出いたしました議案第 13 号及び報告第 1 号につきまして順にご説明を申し上げます。

最初に議案第 13 号「令和 6 年度南加賀広域圏事務組合歳入歳出決算の認定について」をご説明いたします。会計別に説明いたしますと、「一般会計」の決算額につきましては、歳入歳出とも前年度比 4.1%増の 4,162 万 3,702 円となっております。議員及び特別職の報酬並びに一般職の職員人件費など義務的経費が主なものであります。

次に「公設地方卸売市場事業特別会計」の決算額につきましては、歳入は前年度比 8.6%増の 1 億 1,419 万 651 円であり、増加の主なものは、退職手当積立基金繰入金であります。また、歳出は前年度比 12.0%増の 1 億 726 万 2,883 円であり、増加の主なものは、退職手当等であります。差引残額 692 万 7,768 円は、翌年度へ繰り越すこととしております。市場事業者にとっても、大変厳しい状況が現在も続いておりますが、今後も圏域住民に生鮮食料品を安定的にお届けできるよう市場関係者と一体となって取り組んで参ります。

次に「ふるさと振興事業特別会計」の決算額につきましては、歳入は前年度比 85.5%減の 2,081 万 5,693 円で、歳出は前年度比 86.1%減の 2,006 万 3,961 円となっております。減少となった要因は、前年度、北陸新幹線延伸に伴うプロモーション活動を中心とした観光誘客促進事業等に対し、構成市町に計 1 億 4,260 万円を出資割合に応じて交付しており、今年度は運用益に応じて、1,800 万円を構成市町へ交付したためであります。

次に「急病センター事業特別会計」の決算額につきましては、歳入は前年度比 0.1%増の 1 億 2,546 万 8,426 円で、歳出は前年度比 0.2%減の 1 億 2,185 万 5,873 円となっております。差引残額 361 万 2,553 円は、翌年度へ繰り越すこととしております。歳入につきましては、診療収入の減少により財源が不足したため、急病センター基金から 900 万円補正をしております。歳出の主なものは、急病センター管理運営委託料等であります。診療収入が減少した主な要因は、感染症の流行が短期間で収束したことや、休日診療を行う医療機関が新設されたことなどが考えられます。昨年度の当センターの受診者数は小児科 4,645 人、内科 3,397 人、合計 8,042 人となっております、開設以来 4 番目に低い受診者数となっております。引き続き大学病院や地元開業医と連携し、地域住民の医療福祉の向上と医療サービスの充実を図って参ります。

次に「獣肉処理加工施設事業特別会計」の決算額につきましては、歳入歳出とも前年度比 28.3%減の 1,880 万 9,391 円となっております。なお、いのしし肉の販売収入については、前年度比 14.3%減の 698 万 6,054 円となりました。減少の主な要因は、豚コレラの影響に加え、施設の人員不足等により処理頭数が伸び悩んだことなどが考えられます。今後も国、県と連携し、首都圏などの商談会に積極的に参加し、販路拡大に取り組むとともに、事業運営の見直し等についても進めてまいりますので、格別のご協力をお願いいたします。

次に、「し尿処理事業特別会計」の決算額につきましては、歳入歳出とも 49.8%増の 2 億 4,095 万 3,359 円となっております。歳出の主なものは、センターの運営に係る職員人件費、工事請負費、光熱水費のほか、起債の償還において前年度比 8,377 万円の増となった公債費であります。し尿処理の状況につきましては、搬入量は 28,563 キロリットルで、前年度比では 3.4%の減となっております。

次に、「斎場事業特別会計」の決算額につきましては、歳入歳出とも 32.6%増の 2 億 795 万 5,003 円となっております。そのほか歳出の主なものは、前年度比 4,783 万円の増となった工事請負費のほか、委託料、光熱水費等であります。昨年度の斎場の火葬件数は 2,432 件で前年度比では 6%の減となっております。施設につきましては、2 カ年にわたる空調の全面改修が本年度までに完了し、また、火葬炉についても毎年計画的に補修を行っており、今後も安心して火葬が行えるように適切な保全に努めてまいります。

以上が各会計の決算状況でございます。

最後に、報告第 1 号「資金不足比率の報告について」でございますが、これは「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定に基づき報告するものでございまして、当事務組合会

計の内、公営企業会計に基づいております公設地方卸売市場事業特別会計につきまして、令和6年度決算に基づく本指標については資金不足が発生していないため、「該当なし」という状況であったことをご報告申し上げる次第でございます。

以上で説明を終わらせていただきます。

何卒慎重ご審議のうえ、ご承認を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（南藤陽一君） この際、議案調査のため、暫時休憩いたします。

休憩 午後5時08分

再開 午後5時55分

◎出席議員（定足数）の確認

○事務局長（西瀧功君） ただいまの出席議員数は16名でございます。

○議長（南藤陽一君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

◎管理者提出議案第13号の質疑、討論、採決

○議長（南藤陽一君） これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（南藤陽一君） 質疑なしと認めます。

これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（南藤陽一君） 討論なしと認めます。

これをもって討論を終結いたします。

これより採決に入ります。

議案第13号「令和6年度南加賀広域圏事務組合歳入歳出決算の認定について」を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は原案のとおり、認定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（南藤陽一君） ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり決しました。

◎閉議の宣告

○議長（南藤陽一君） 以上で本日の議事日程は全て終了いたしました。

◎閉会の宣告

○議長（南藤陽一君） これをもって、令和7年第3回南加賀広域圏事務組合議会定例会を閉会いたします。

閉会 午後5時56分

出席議員

1番 南 藤 陽 一	2番 西 田 時 雄	3番 山 本 悟
4番 田 中 策 次 郎	5番 稲 垣 清 也	6番 中 谷 喜 英
7番 梅 田 利 和	8番 高 野 哲 郎	9番 林 直 史
10番 南 山 修 一	11番 宮 西 健 吉	12番 山 口 忠 志
13番 川 崎 順 次	14番 表 靖 二	15番 林 茂 信
16番 林 俊 昭	17番 (欠 員)	

欠席議員

なし

説明のため議場に出席した者の職氏名

管 理 者

宮 橋 勝 栄

副 管 理 者

山 田 利 明

副 管 理 者
副 管 理 者

井 出 敏 朗
前 哲 雄

職務のため議場に出席した組合事務局職員の職氏名

事 務 局 長

西 瀧 功

事務局参事

山 口 聡
